

ルートヴィヒ・クヴァント チェロ公開マスタークラス 開催のご案内



日時：2019年11月17日(日)19:00開講 (18:30開場)

会場：サントリーホール ブルーローズ

〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

電車でご来場の場合、東京メトロ南北線の六本木一丁目駅、もしくは東京メトロ銀座線・南北線の溜池山王駅をご利用ください。

バスでご来場の場合は、都営01系統バス(渋谷～新橋)で赤坂アークヒルズ前をご利用ください。

聴講料：□日本チェロ協会会員：無料

□非会員 ¥2,000 (当日¥2,500) □学生(非会員) ¥1,000 ※全席自由

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

●受講を希望される方(対象:チェロ協会会員) <申込〆切:10月15日(火)[必着]>

別紙の「受講者募集要項」をご覧ください。

●聴講を希望される方 <申込〆切:11月15日(金)>

下記の「聴講申込書」にご記入のうえ、日本チェロ協会事務局までFAX、又は同内容をメールにてお申し込み下さい。お申込後にチケットご案内方法をお送り致します。

※お申込み後、ご案内を持ってご予約完了となります。万が一満席の場合はご了承下さい。

※入場券はお申し込み者(ご本人様のみ)ご入場可能です。

Ludwig Quandt Profile



©Sebastian Hänel

1991年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、1993年より第1ソロ・チェロ奏者を務める。

1961年ウルムに生まれ、6歳よりチェロを始める。1978年より、フルトヴェングラー時代(1935-45年)のベルリン・フィル名ソロ奏者であったアルトウール・トレスターのもと、リュウベック音楽院にて研鑽を積む。その後、ザラ・ネルソヴァ、モーリス・ジャンドロン、ボリス・ペルガメンシコフ、ヴォルフガング・ベツチャー、ジークフリート・パルムにも師事し、ミュンヘン国際音楽コンクール入賞(1990)、クレモナの“ロベルト・カルアーナ”国際チェロコンクール優勝(1993)など、数々の国際コンクールに入賞。1996年、クラウディオ・アバド指揮のもと、シヨスタコーヴィチのチェロ協奏曲第2番でベルリン・フィルへのソロデビューを果たす。それ以来、同オーケストラとはソリストとして度々共演を重ね、最近では2007年1月のベルリン・フィル定期演奏会に出演。クリストフ・エッシェンバッハ指揮でアンリ・デュティユーのチェロ協奏曲を演奏し、絶賛を博した。室内楽奏者としても世界中で評判を集めている。

録音も好評、「クヴァント・ソロ～ハンガリー・チェロ作品集」(カメラータ)、「ブラームス:クラリネット三重奏曲」(Tudor)、「ボッケリーニ:ディヴェルティメント」(Capriccio)などのCDをリリース。

使用楽器は、1675年製クレモナのフランチェスコ・ルジェツリ。

一般財団法人 日本チェロ協会事務局行 (FAX 03-3582-1310)

11/17 ルートヴィヒ・クヴァント マスタークラス 聴講申込書

会員番号		氏名	
住所	〒		
電話番号	()	-	
FAX番号	()	-	
メールアドレス			

一般財団法人 日本チェロ協会 〒107-6022 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル22階 私書箱509号
PHONE:03-3505-1991 FAX:03-3582-1310

主催:一般財団法人 日本チェロ協会 協力:サントリーホール